



Vision

1

マンガ・アニメが根付き、クリエイターが育つまち

本市が「マンガ・アニメのまち」であるというイメージを高めるため、多くの市民が、マンガ・アニメに触れる機会を創出します。

また、今後も新たにクリエイターを目指す人たちの生み出すために、次世代の育成に取り組むとともに、後進の人たちが活用できる環境の整備として、原画など過去の資料のアーカイブ化を検討します。

◆ 市民の関心拡大

平成 28 年度に本市が実施したアンケート調査によれば、本構想の取り組みは認知されてきていますが、実際に利用または参加をしている市民は少ない状況です。マンガ・アニメに興味がある層はもとより、興味がない層の関心を引き、参加しやすい取り組みを行うことにより、市民のマンガ・アニメへの関心を高めます。

- ★「マンガ・アニメ情報館」で有名作品の巡回展や自主企画による企画展を開催します。
- ★「がたふえす」を幅広い層が楽しめるように、親子向けの企画や食を絡めた企画を盛り込むなど内容を充実します。
- ★ 企画展やイベント等の開催時には、オリジナルグッズの製作・販売や関連した飲食メニューの提供など、商店街などとの連携を進めます。
- ★「マンガ・アニメのまち にいがた」サポートキャラクター^{はなの こまち ささ だんごろう}花野古町・笹団五郎をイベントや広報媒体などで活用するとともに、利用促進を図ります。

◆ 次世代の育成

本市は、数多くの著名なマンガ家やアニメクリエイターを輩出してきました。今後もそのような人材を育成するため、小・中学生の時からマンガを描く楽しみなどを体験する機会を創出するとともに、マンガ講座の実施により、マンガ・アニメに対する理解や技術の向上に寄与します。また、「にいがたマンガ大賞」の実施により、作品を発表する機会を提供し、創作意欲の向上を図ります。

- ★「マンガの家」でのマンガ講座を、デジタル化に対応することを検討し、レベルに合わせて実施するなど内容を充実するとともに、大学・専門学校など教育機関と連携して行います。
- ★「にいがたマンガ大賞」のデジタル対応を検討するなど、広く作品を募集します。
- ★ 校外活動での「マンガ・アニメ情報館」「マンガの家」の活用など、小・中学校との連携を進めます。

◆ アーカイブ化の促進

マンガ・アニメ文化を日本の守るべき文化芸術として位置づけ、教育機関などでの調査研究及び、マンガ・アニメ文化の継承と活用のため、原画収集・保存の研究を進めます。また、国会議員らで構成するマンガ・アニメ・ゲームに関する議員連盟が提唱する「MANGA ナショナル・センター構想」との連携を見据え、動向を注視していきます。

- ★ 原画収集、保存について調査、研究を行います。



マンガ・アニメでクリエイターと産業が躍動するまち

情報通信関連産業の立地や、市内での創業を目指すクリエイターに対して支援を行い、コンテンツ産業の活性化を図ります。また、他産業とコンテンツ産業の橋渡しを行うことにより、双方の産業の活性化を目指します。

◆ コンテンツ産業の活性化

本市はコンテンツ産業を含む情報通信関連産業を集積業種に指定しており、引き続きその立地に取り組み、コンテンツ産業の活性化を目指します。

- ★ 情報通信技術を活用したアニメーション制作会社などコンテンツ産業の立地を継続して推進します。
- ★ 公益財団法人新潟市産業振興財団(新潟IPC財団)と連携し、創業の支援や経営相談を行います。

◆ コンテンツ活用の促進

コンテンツ産業と他産業の橋渡しを行うとともに、多くの企業などが継続してコンテンツを活用できる環境づくりを目指します。

- ★ 産業見本市などの機会を通じ、コンテンツ利用の手段とメリットの周知を図ることで、活用につなげていきます。
- ★ コンテンツホルダーと市内事業者とのマッチング機能などコンテンツを活用しやすい仕組みを研究し、継続して活用できる環境づくりを進めます。
- ★ 企画展やイベント等の開催時に、オリジナルグッズの製作・販売や関連した飲食メニューの提供など、商店街などとの連携を進めます。[再掲：Vision1 市民の関心拡大]

◆ クリエーターへの支援

クリエイターが継続して活動できる環境を整えるとともに技術支援を行うことにより、クリエイター活動の活性化を目指します。

- ★ コンテンツ産業の立地や創業の支援、経営相談などにより、労働環境の整備を通じ、クリエイターが活動できる環境づくりを進めます。
- ★ デジタル化への対応など「マンガの家」の育成機能を強化し、クリエイターの技術向上を支援します。

マンガ・アニメでにぎわう都市イメージを発信するまち

「マンガ・アニメのまち」の都市イメージを戦略的に発信し、本市のイメージの向上を図るとともに、誘客を促進し、交流人口の拡大を図ります。また、クリエイターが活動しやすいまちのイメージもあわせて発信し、県外で活動するクリエイターを呼び込み、定住の促進を図ります。

◆ 誘客の促進

情報発信のツールを充実するとともに、国内においてはマンガ・アニメに関心がある層、海外においては東アジア、東南アジアといった地域にターゲットを絞って情報発信を行います。また、受け入れ態勢を整備することにより、来訪者の満足度、利便性の向上を図ります。

- ★ ポータルサイトの多言語化をはじめとする情報発信ツールの内容を充実します。
- ★ 関東圏のテレビアニメ枠での CM 放送や海外イベントへの出展など戦略的なプロモーションを行います。
- ★ ツーリズムの構築や施設・イベントなどにおいて多言語化を実施するなど、受け入れ態勢を整備します。

◆ 定住の促進

クリエイターが活動できる環境を整えるとともに、本市での生活の魅力を発信することにより、人材の流入及び流出防止を図ります。

- ★ 本市の暮らしの優位性や UIJ ターンの支援制度をクリエイターが多数集まる首都圏に向け発信します。
- ★ コンテンツ産業の立地や創業の支援、経営相談などにより、労働環境の整備を通じ、クリエイターが活動できる環境づくりを進めます。〔再掲：Vision2 クリエーターへの支援〕

◆ イメージの発信

「マンガ・アニメのまち」の都市イメージを広く発信するため、自治体や民間団体とのネットワークを利用して情報発信を行うほか、マンガ・アニメ関連のコンベンションやイベントの誘致を進めます。

- ★ 京都市や埼玉県などマンガ・アニメ関連のイベントを行っている自治体との相互出展をはじめとする連携により、情報発信を行うとともに、シンポジウムの開催などにより関係機関との交流を進めます。
- ★ 数多くの著名なマンガ家やアニメーターを輩出している環境や「マンガ・アニメ情報館」「マンガの家」といった施設を活用し、アニメツーリズムを推進する民間団体などとの連携方法を模索します。
- ★ 新潟市文化・スポーツコミッションと連携し、全国規模の学会やコスプレ大会など大規模イベントの誘致を進めます。

マンガ・アニメ情報館 MANGA ANIMATION MUSEUM

お兄ちゃん…

まちなかに
マンガ・アニメが進出
する時代がキタ…!

新潟市って
これから どんなまちに
なっていくのかな

マンガ家志望
兄・アキラ

アニメ大好き
妹・マリコ

マンガ：菜々緒サオリ

見せて
あげるよ!

え?

わっ

未来の
新潟市へ
GO!

Vision 1

マンガ・アニメが根付き、クリエイターが育つまち

市民の関心が高まっているね

「がたふえす」
親子向け企画や
食をからめた企画の充実

イベントでの
オリジナルグッズ製作・販売
関連飲食メニュー提供など
商店街と連携

校外活動で
「マンガ・アニメ情報館」
等の活用

次世代の育成に
つながっていくのね

マンガ講座の
デジタル化

マンガ・アニメ文化
が文化芸術として
大切にされて
いるね！

教育機関での調査研究
及び、マンガ・アニメ文化
継承と活用のための
原画収集保存研究

Vision 2

マンガ・アニメで
クリエイターと産業が躍動するまち

まちに人が
たくさんいて
にぎわってる！

活気があるね

あの有名な
アニメ制作会社が
新潟にできてる！

…なるほど！
これを起爆剤に
ここで働きたいクリエイターや
他の企業も
集まってくるわけかあ

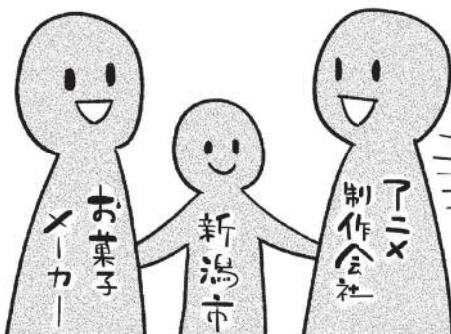
クリエイターの
技術向上の
勉強会

クリエイターの
仕事が増え
技術も向上する！

そんな人材が欲しい
企業が増える！

双方が活性化
しているね

コラボ商品開発！



Vision 3

マンガ・アニメでにぎわう
都市イメージを発信するまち

海外・関東圏に
「マンガ・アニメのまち」の
イメージを戦略的に発信し
本市のイメージ向上、
誘客・定住促進を図る

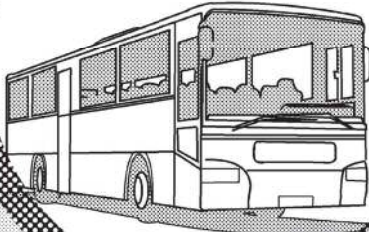
ポータルサイトの
多言語化

動画 ANIME
애니메이션

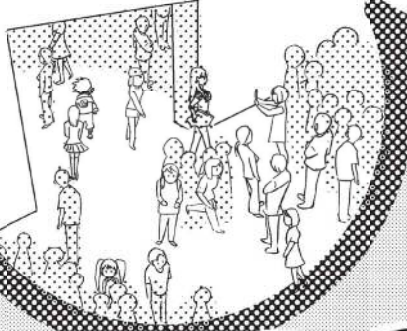
関東圏での
CM放送



アニメツーリズム
との連携方法模索



大規模
イベント誘致



どう？
未来の新潟市は



こんなまちに
遊びに行きたいっ

働きたい！
住んでみたい！

でしょ♡